

## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社光通信 上場取引所 東  
コード番号 9435 URL http://www.hikari.co.jp/  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 和田 英明  
問合せ先責任者（役職名） 常務取締役 管理本部長（氏名） 儀同 康（TEL） 03-5951-3718  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 2023年9月8日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期第1四半期	140,140	△2.3	23,966	31.2	47,583	17.2	32,991	19.9	32,739	18.6	71,571	217.1
2023年3月期第1四半期	143,469	7.5	18,264	△24.9	40,585	34.3	27,511	22.8	27,603	33.4	22,569	△32.2

  

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 733.07	円 銭 731.26
2023年3月期第1四半期	614.95	614.26

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
2024年3月期第1四半期	百万円 1,773,841	百万円 651,210	百万円 622,943	％ 35.1
2023年3月期	1,691,949	598,311	571,009	33.7

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 131.00	円 銭 135.00	円 銭 138.00	円 銭 141.00	円 銭 545.00
2024年3月期	143.00				
2024年3月期(予想)		143.00	143.00	143.00	572.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	625,000	△2.9	93,000	7.4	76,000	△16.8	1,706.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	45,049,642株	2023年3月期	45,049,642株
2024年3月期1Q	509,037株	2023年3月期	345,231株
2024年3月期1Q	44,660,437株	2023年3月期1Q	44,887,660株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## &lt;業績の概況&gt;

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)における我が国経済は、経済社会活動の正常化が進み、緩やかな景気回復の動きが見られる一方、世界的な金融引き締め政策の継続や物価上昇等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループでは、強みである販売力を活かし、回線、電力、宅配水、保険といった長期的に安定した収益が期待できる事業に取り組んでおります。

また、脱炭素社会の実現及びSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、非化石証書を活用した実質再生可能エネルギーを提供する環境配慮型電力サービスの創設、持続可能な水資源の保護、資源・廃棄物の削減など、積極的に社会的責任を果たせる施策の具体的な検討や取り組みを行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、前連結会計年度に保険取次事業をオフバランスしたこと等により売上は減少したものの、電力取引価格の変動リスクをヘッジした新プランの奏功や自社商材の顧客契約数の増加に伴う将来の安定した収益源となるストック利益(※)の増加等により、売上収益は140,140百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益は23,966百万円(前年同期比31.2%増)、税引前四半期利益は47,583百万円(前年同期比17.2%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は32,739百万円(前年同期比18.6%増)となりました。

※当社グループが獲得したユーザーによって契約後に毎月支払われる基本契約料金・使用料金・保険料金等から得られる収入から、顧客維持コスト、提供サービスの原価等を除いた利益分のことであります。収入については、通信キャリア、保険会社などから受け取る場合と、ユーザーから直接受け取る場合があります。

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期連結累計期間 (2022.4.1～2022.6.30)	2024年3月期 第1四半期連結累計期間 (2023.4.1～2023.6.30)	増減	増減率(%)
売上収益	143,469	140,140	△3,329	△2.3
営業利益	18,264	23,966	5,702	31.2
税引前四半期利益	40,585	47,583	6,997	17.2
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	27,603	32,739	5,135	18.6

## &lt;当期のセグメント別の状況&gt;

## 【法人サービス事業】

主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、通信回線サービスにおける通信事業者間での価格競争激化に伴う顧客契約数の減少や、電力事業における電力取引価格の下落の影響等により売上収益は減少したものの、電力取引価格の変動リスクをヘッジした新プランが奏功し、売上収益は62,400百万円(前年同期比12.1%減)、営業利益は12,060百万円(前年同期比73.5%増)となりました。

## 【個人サービス事業】

主に個人に対して、通信回線サービス、電力、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、顧客契約数が伸びたことにより将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は51,816百万円(前年同期比25.6%増)、営業利益は9,250百万円(前年同期比14.4%増)となりました。

## 【取次販売事業】

主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、メーカー等の各種商品の取次販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、前連結会計年度に保険取次事業をオフバランスしたことにより、売上収益は26,526百万円（前年同期比16.5%減）、営業利益は3,551百万円（前年同期比12.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減
	百万円	百万円	百万円
資産	1,691,949	1,773,841	81,891
負債	1,093,637	1,122,630	28,993
資本	598,311	651,210	52,898

資産は、投資有価証券を取得したこと等により、前連結会計年度末に比べて81,891百万円増加の1,773,841百万円となりました。

負債は、社債を発行したこと等により、前連結会計年度末に比べて28,993百万円増加の1,122,630百万円となりました。

資本は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて52,898百万円増加の651,210百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,371	37,465
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,053	△20,301
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,240	20,118
現金及び現金同等物の四半期末残高	342,807	437,790

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第1四半期連結累計期間の業績が堅調に推移したこと等により、37,465百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得等により、20,301百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行等により、20,118百万円のプラスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は、437,790百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年5月16日付「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております、従いまして、これらの業績見通し等に全面的に依拠することはお控えくださるようお願い致します。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	389,366	437,790
営業債権及びその他の債権	285,435	257,904
再保険契約資産	2,679	2,913
棚卸資産	2,927	2,685
その他の金融資産	20,207	30,599
その他の流動資産	26,793	25,440
(小計)	727,409	757,334
売却目的で保有する資産	430	-
流動資産合計	727,839	757,334
非流動資産		
有形固定資産	28,303	29,453
使用権資産	9,207	7,659
のれん	19,357	19,435
無形資産	6,694	6,368
持分法で会計処理されている投資	181,751	187,545
その他の金融資産	663,937	716,465
繰延税金資産	14,964	9,246
契約コスト	37,059	37,297
保険契約資産	2,719	2,932
その他の非流動資産	112	103
非流動資産合計	964,109	1,016,507
資産合計	1,691,949	1,773,841

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	218,555	205,621
保険契約負債	5,267	5,637
有利子負債	143,411	141,003
未払法人所得税	12,725	7,280
その他の金融負債	12,271	12,675
その他の流動負債	26,190	19,183
流動負債合計	418,422	391,401
非流動負債		
有利子負債	578,364	619,094
確定給付負債	115	124
引当金	587	587
その他の非流動負債	19,647	19,699
繰延税金負債	76,501	91,724
非流動負債合計	675,215	731,229
負債合計	1,093,637	1,122,630
資本		
資本金	54,259	54,259
資本剰余金	777	△8,812
利益剰余金	520,879	584,180
自己株式	△5,792	△9,183
その他の包括利益累計額	886	2,500
親会社の所有者に帰属する持分合計	571,009	622,943
非支配持分	27,302	28,267
資本合計	598,311	651,210
負債及び資本合計	1,691,949	1,773,841

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益		143,469	140,140
売上原価		70,365	61,070
売上総利益		73,104	79,069
その他の収益		3,487	342
販売費及び一般管理費		58,249	55,203
その他の費用		78	242
営業利益		18,264	23,966
金融収益		20,957	26,707
金融費用		1,993	5,929
持分法による投資損益		3,279	2,246
その他の営業外損益		77	592
税引前四半期利益		40,585	47,583
法人所得税費用		13,074	14,592
四半期利益		27,511	32,991
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		27,603	32,739
非支配持分		△92	252
四半期利益		27,511	32,991
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)	6	614.95	733.07
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	6	614.26	731.26



要約四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	27,511	32,991
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△6,193	36,180
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	△122	774
合計	△6,316	36,955
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,254	1,175
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	120	449
合計	1,374	1,625
税引後その他の包括利益	△4,942	38,580
四半期包括利益合計	22,569	71,571
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	22,635	71,218
非支配持分	△66	353
四半期包括利益合計	22,569	71,571

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2022年4月1日	54,259	1,609	419,109	△6,508	206	468,677	30,699	499,377
四半期包括利益								
四半期利益	-	-	27,603	-	-	27,603	△92	27,511
その他の包括利益	-	-	-	-	△4,967	△4,967	25	△4,942
四半期包括利益合計	-	-	27,603	-	△4,967	22,635	△66	22,569
所有者との取引額等								
剰余金の配当	-	-	△5,734	-	-	△5,734	△755	△6,489
支配継続子会社に対する持分変動	-	19	-	-	-	19	△670	△650
自己株式の取得及び処分	-	-	-	△5,000	-	△5,000	-	△5,000
株式報酬取引	-	23	-	-	-	23	87	111
利益剰余金への振替	-	-	△6,334	-	6,334	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	43	△12,068	△5,000	6,334	△10,691	△1,338	△12,029
2022年6月30日	54,259	1,652	434,644	△11,508	1,573	480,621	29,294	509,916

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2023年4月1日	54,259	777	520,879	△5,792	886	571,009	27,302	598,311
四半期包括利益								
四半期利益	-	-	32,739	-	-	32,739	252	32,991
その他の包括利益	-	-	-	-	38,479	38,479	101	38,580
四半期包括利益合計	-	-	32,739	-	38,479	71,218	353	71,571
所有者との取引額等								
剰余金の配当	-	-	△6,303	-	-	△6,303	△862	△7,165
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	60	60
支配継続子会社に対する持分変動	-	△9,613	-	-	-	△9,613	1,412	△8,201
自己株式の取得及び処分	-	-	-	△3,391	-	△3,391	-	△3,391
株式報酬取引	-	23	-	-	-	23	1	24
利益剰余金への振替	-	-	36,865	-	△36,865	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	△9,590	30,561	△3,391	△36,865	△19,284	611	△18,673
2023年6月30日	54,259	△8,812	584,180	△9,183	2,500	622,943	28,267	651,210

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	40,585	47,583
減価償却費及び償却費	4,130	3,712
金融収益	△20,957	△26,707
金融費用	1,993	5,929
持分法による投資損益(△は益)	△3,279	△2,246
契約コストの増減(△は増加)	1,173	△237
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	13,431	32,156
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△7,605	△12,632
棚卸資産の増減(△は増加)	103	235
その他	△7,028	△3,539
小計	22,546	44,252
利息の受取額	168	2,074
配当金の受取額	7,993	10,757
利息の支払額	△1,221	△1,355
法人所得税の支払額又は還付額	△25,117	△18,263
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,371	37,465
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△4,544	△4,333
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	22	14
投資有価証券の取得による支出	△23,950	△29,662
投資有価証券の売却による収入	4,767	15,286
子会社の支配獲得による収支(△は支出)	2,209	41
子会社の支配喪失による収支(△は支出)	△6	-
貸付けによる支出	△926	△211
貸付金の回収による収入	212	184
その他	163	△1,619
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,053	△20,301
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の収支(△は支出)	690	△2,760
長期有利子負債の収入	32,949	48,500
長期有利子負債の支出	△10,559	△4,063
非支配持分からの払込みによる収入	-	44
自己株式の取得による支出	△5,000	△3,391
配当金の支払額	△5,715	△6,388
非支配持分への配当金の支払額	△833	△837
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△424	△11,439
その他	1,134	454
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,240	20,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,000	11,141
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,558	48,423
現金及び現金同等物の期首残高	338,249	389,366
現金及び現金同等物の四半期末残高	342,807	437,790

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結財務諸表注記)

### 1. 報告企業

株式会社光通信(当社)は日本に所在する株式会社であり、東京証券取引所に株式を上場しております。登記上の本社の住所は東京都豊島区西池袋一丁目4番10号であります。当第1四半期連結会計期間(2023年4月1日から2023年6月30日まで)及び当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年6月30日まで)の要約四半期連結財務諸表は、当社及びその子会社(以下「当社グループ」という。)並びに関連会社に対する当社グループの持分から構成されております。当社グループの最上位の親会社は株式会社光通信であります。当社グループは、主に情報通信分野において様々な事業に取り組んでおります。

詳細は、「注記5. 事業セグメント」に記載しております。

### 2. 要約四半期連結財務諸表作成の基礎

#### (1) IFRSに準拠している旨

当社の要約四半期連結財務諸表は、四半期連結財務諸表規則第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、IAS第34号に準拠して作成されております。

#### (2) 測定の基礎

本要約四半期連結財務諸表は、公正価値で測定している金融商品などを除き、取得原価を基礎として計上しております。

#### (3) 機能通貨及び表示通貨

本要約四半期連結財務諸表は当社の機能通貨である円(百万円単位、単位未満切捨て)で表示しております。

#### (4) 未適用の公表済み基準書

本要約四半期連結財務諸表の承認日までに新設または改訂が公表された基準書及び解釈指針のうち、重要な影響があるものはありません。

### 3. 重要性がある会計方針

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

### 4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

IFRSに準拠した要約四半期連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求されております。実際の業績は、その性質上これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間及びそれ以降の将来の会計期間において認識されます。

要約四半期連結財務諸表における重要な会計上の見積り及び仮定は、前連結会計年度に係る連結財務諸表と同様であります。

## 5. 事業セグメント

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社としての当社の下、各事業会社が、取り扱う製品・サービスの事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「法人サービス」、「個人サービス」及び「取次販売」の3つを報告セグメントとしております。

「法人サービス」は、主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「個人サービス」は、主に個人に対して、通信回線サービス、電力、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「取次販売」は、主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、メーカーなどの各種商品の取次販売を行っております。

## (2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「注記3. 重要性がある会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	70,699	41,103	31,666	143,469	—	143,469	—	143,469
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	315	161	83	560	—	560	△560	—
計	71,015	41,264	31,749	144,029	—	144,029	△560	143,469
セグメント利益	6,952	8,088	4,048	19,089	—	19,089	△825	18,264
金融収益								20,957
金融費用								1,993
持分法による投資損益								3,279
その他の営業外損益								77
税引前四半期利益								40,585

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	62,016	51,622	26,501	140,140	—	140,140	—	140,140
セグメント間の内部売上収益及び振替高	384	194	24	603	—	603	△603	—
計	62,400	51,816	26,526	140,743	—	140,743	△603	140,140
セグメント利益	12,060	9,250	3,551	24,861	—	24,861	△895	23,966
金融収益								26,707
金融費用								5,929
持分法による投資損益								2,246
その他の営業外損益								592
税引前四半期利益								47,583

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

## 6. 1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益及び算定上の基礎、希薄化後1株当たり四半期利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
(1) 基本的1株当たり四半期利益	614円95銭	733円07銭
(算定上の基礎)		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(百万円)	27,603	32,739
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	27,603	32,739
普通株式の加重平均株式数(千株)	44,887	44,660
(2) 希薄化後1株当たり四半期利益	614円26銭	731円26銭
(算定上の基礎)		
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	27,603	32,739
子会社及び関連会社の潜在株式に係る利益調整額(百万円)	△31	△70
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	27,572	32,668
普通株式の加重平均株式数(千株)	44,887	44,660
新株予約権による普通株式増加数(千株)	—	14
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる普通株式の加重平均株式数(千株)	44,887	44,674

## 7. 後発事象

## 無担保普通社債の発行

当社は、2023年7月24日開催の取締役会において、無担保普通社債の発行を決議いたしました。発行上限は200億円としており、主な資金使途は社債償還資金及び借入金の返済資金に充当する予定であります。

なお、発行時期、発行金額等については、今後、需要状況や金利動向等を総合的に勘案したうえで決定いたします。

## 8. 承認日

2023年8月14日に当要約四半期連結財務諸表は、取締役会によって承認されております。